



今こそ人権感覚が試されるとき

校長 金子 陽子

六瑞小に脈々と育まれている人権教育。2月18日には研究発表会に300名を超える区内、都内の先生方が来校され、子供たちの授業の様子を参観されました。受付やご来賓の案内、来校者の自転車対応など、保護者の皆様に大変支えていただき、心より感謝申し上げます。ご来賓の方々からは、この研究を支えてくださっている保護者の皆様の姿と、子供たち全員で金管バンドを演奏している姿、教職員全員がその指導に関わっている姿が重なり、多くの賞賛の声をいただきました。きっとこのチーム力が、六瑞小に伝わっているからなのでしょう。そのチーム力が伝統となって、この「六瑞っ子」の芯の強さに表れているのだと思います。

だからこそ、第79回卒業式を迎えたいと思います。6年生12名が立派に巣立つ姿を保護者にみていただきたいし、在校生には、修了式を行い、次の学年へ意欲をもってもらいたいです。

今まさに想定外に対応する力が試されています。

子どもたちが安心して安全に過ごせるように、私たち大人が協力して動くときです。今後どのような経過をたどるとしても、あたりまえの概念を捨てて、今、目の前の最善を尽くすことが大切だと考えます。

明日から臨時休業に入ります。子供たちには、家庭学習が出来るように今日、プリント類を渡しています。

私たちは研究発表をとおして、正しい人権課題の理解があらゆる偏見や差別を遠ざける事を学びました。現在、海外に住んでいる友人が、心ない言葉や態度を受けていることを知りました。今こそ信頼する情報を見極めることが大切です。

基本的な感染対策を六瑞小に関わる全ての皆様で行い、24日の卒業式、25日の修了式を迎えたいと思います。その日まで教職員も一緒にがんばります。どうか一緒に力を合わせて「今日が楽しく 明日がうれしい六瑞小」のために、よろしくお願い申し上げます。

【卒業式】

日時 3月24日(火)

卒業生登校午前8時30分(変更しました)

保護者受付午前9時30分

開式 午前10時

【修了式】

3月25日(水)

通常通りの登校です。

下校予定は12時で、給食はありません。

学校保健委員会

1月23日(木)に学校保健委員会がありました。学校歯科医の佐藤先生、学校薬剤師の佐野先生にもご出席いただきました。今回は、本校スクールカウンセラーの内藤先生に、「カウンセリングマインドを学ぼう～子供の心に寄り添うために～」という題でご講話をいただきました。子供の心について教職員と保護者の方々と一緒に話し合う場面もあり、とても有意義な会になりました。



研究発表会

本校は、東京都教育委員会人権尊重教育推進校の指定を受けています。研究テーマは「思いやりの心を尊重し、自己実現できる児童の育成～考えよう 伝えよう 認め合おう～」です。このテーマに迫ることが、本校の人権教育の目標「人権尊重の精神に測り、助け合う児童の育成」に繋がると考え、3年間の研究を進めてきました。

2月18日(火)に研究発表会を開催いたしました。

平成29年度から、子供たちが主体的に取り組む授業、全員が分かる授業を目指し、全校で授業の流れを統一するために、「六瑞スタンダード」を作成しました。今までの授業の仕方と大きく変わることは、子供たちが学習リーダー(教科進行係)として授業を進行することです。学習リーダーは日直が行ったり、教科毎に担当を決めたりする等、全員が経験します。学習リーダーを経験することで、「自分達が授業を創る」という意識が高まること、時間を意識しながら進行できるようになること、みんなの前で話すことに慣れること等、様々な力が付きました。他にも、問題を解く前の「見通し」の時間を大切にしました。問題を解くための方法等をみんなで共有する時に、分からない友達に優しく教える姿が沢山見られるようになりました。

また、授業以外にも様々な活動に取り組みました。特別支援学級と通常の学級との交流及び共同学習、「あいさつ」「思いやり」「感謝」等をテーマに全校作成した「人権標語」、全校で取り組んでいる金管マーチングバンド活動、毎月行っている「なかよしデー」等、本校で取り組んでいる日常的な取組の様子を紹介しました。

子供たちが一生懸命考え、友達と伝え合い、学び合う姿を大勢の方に見ていただきました。



4年生「共に生きる～夢に向かって～」
義肢装具サポートセンターのご協力を頂き体験学習で義肢を身に付けました。義肢により、歩いたり走ったりすることができると分かりました。



6年生「世界に歩みだした日本」
差別を解消しようと努力した人たちの願いや働きについて考えました。「全国水平社」がなぜ創立されたかについて学びました。

～研究発表会 参観者の方からいただいたアンケート～

- 全員が自分の考えを素直に発表する、全員で友達の話聞くことは、六瑞小ならではの思っています。皮革や食肉加工等、大変チャレンジな課題を扱われていたことも子供たちの人権感覚の高さを感じました。
- 金管マーチングバンドの演奏、本当に素晴らしかったです。「世界に一つだけ花」この歌詞の通り、一人一人が自分の色で咲きながら、互いのことを尊重しながら協調した音でした。
- 教職員への人権教育研修が細かく設定されており、学校全体で人権教育を進めているようになっているところも素晴らしいと思いました。